
head-scissors

クロラ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

h e a d — s c i s s o r s

【Nコード】

N 7 9 2 7 F

【作者名】

クロラ

【あらすじ】

少年はハサミをとる。忘れるために、変わるために。少し悲しい恋のはなし。

髪を切ろうと思った。

失恋をしたから。

女の子みたいな発想だなあと思った。

でも俺は、ハサミをとった。

変わりたい、そう思ったから。

.....

「私好きだな、その髪。
さらさらして、綺麗で。」

ずっと昔、幼なじみの彼女はそういつて褒めてくれた。

だから伸ばしていた。

そうしたら彼女が喜んでくれる気がしたから。

いつからか忘れたが、俺は彼女のことを好きになっていた。
最初は幼なじみであるための錯覚かと思っていた。
しかし月日がたつにつれて、それは確信へと変わっていた。

俺は彼女が好きだ。
好きだった。

ただ、その気持ちはずっと伝えられないでいた。

.....

放課後のことである。

俺は見ってしまった。

彼女が、学校の廊下で先輩と抱き合っていたのを。

俺は思わずからっていた鞆を落としてしまった。

廊下に響く音。

俺を見て唾然とする彼女。

立ちすくむ俺。

鞆を拾い、逃げるように走り出した。

後ろ手彼女が何がいっていたが、何も聞き取れなかった。

泣いた、叫んだ。

そんな赤ちゃんでも出来る行為しか、その時は出来なかった。

家に帰ってから、俺は一人考えていた。

今、俺がすべきこと。

たどり着いた答えは一つだった。

俺が変わらないといけない。

そして、彼女への想いを絶たないといけない。

そして俺は、引き出しから髪切りバサミを取り出した。

.....

床には沢山の髪の毛が落ちていた。

切ってみると、妙な安らぎみたいなものを感じることが出来た。

女子が失恋したとき髪を切るのも少しわかるような気がした。

.....

次の日、彼女が俺にいろいろと話してきた。
昨日の先輩とは付き合っていないし、いきなり抱き着かれたただだ
といっていた。

でも、そのすべてが言い訳にしか聞こえなかった。

.....

「先輩、付き合ってください!」

髪を切ってから一週間のこと。

俺は後輩に告白された。

俺は返事をした。

いいよ、と。

その時の俺は、誰でもいいからにそばにいてほしかった。

ずっとそばにいた人がそばにいなかったことに、俺は苦しんでいたのだ。

その日、後輩と一緒に手を繋いで帰った。

その時、幼なじみの彼女とすれ違った。

彼女は俺を見て、驚いて立ち止まっていたが、俺はそれを無視して通りすぎた。

さようなら。

そう、心の中でつぶやいた。

.....

その次の日、廊下で彼女とあった。
俺は驚いた。

彼女の長い髪の毛が、ぱっさりと切り落とされていた。

一体どうして？

何で？

俺はそう尋ねようとした。

でも出来なかった。

彼女が笑いかけてきたから。

涙を浮かべながら。

ああそうだったのか。

気付くのが遅すぎた。

俺は悟った。

“俺たち”、失恋したんだな、と。

.....

部屋の中で、ハサミを眺めていた。

その銀色の金属性の歯がいつもよりも冷たく、そして重く感じられた。

変わらなくちゃ、いけないんだよな…。

誰もいない部屋の中で、一人小さくつぶやいた。

それから俺は、それを引き出しに閉まった。

（後書き）

読んでいただきありがとうございました。感想、分のアドバイスなど書いてくれたらうれしいです！ 今回の作品「head—scissors」はシャカラビッツというバンドの曲の題名からとりました。この曲はこの作品とは対照的にどこか元気が出て来る曲です。是非一度聞いてみてください！

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7927f/>

head-scissors

2010年10月14日20時39分発行